



次世代子育て支援は

ニーズをしっかりと把握した保育支援を

委員長 備前島久仁子
 副委員長 原 幹雄
 委員 三友美恵子
 村田 安男
 石川 眞男

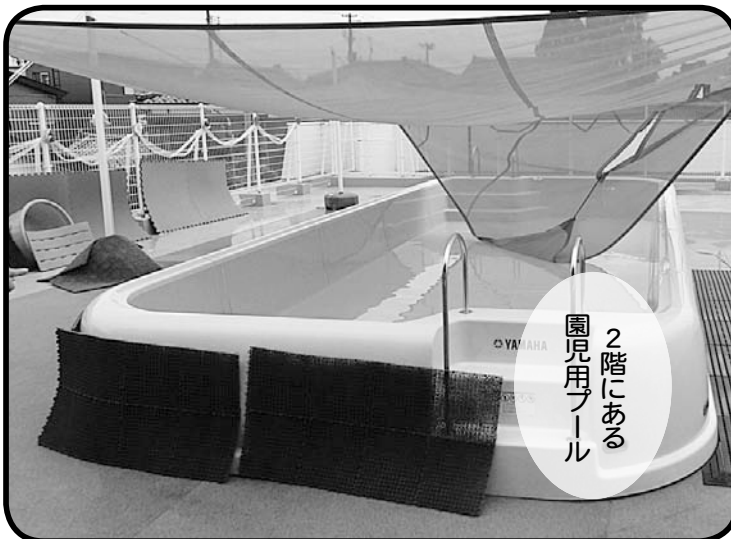
今回は、このメンバーで、新潟県燕市の幼保連携型「認定こども園」の取り組みについて視察してきました。



南南こども園



「燕南こども園」では、3歳から5歳の幼稚園児と1歳から5歳の保育園児を、同じ施設で受け入れています。



2階にある園児用プール

子育て支援の現状

近年では、少子化により子どもが減っている反面仕事を抱つ母親がふえています。そのため、乳児から保育園の入園を希望する保護者が増加しています。一方、幼稚園は定員に満たないことも多く、時間外保育などの取り組みを始めている園もあります。

「認定こども園」とは

こうした状況を考慮し、幼稚園と保育園の境界をなくし、同年齢児が同じクラスで教育・保育を受け、ともに地域の子育て支援を行う施設のことです。文部科学省と厚生労働省が進める新たな選択肢であり、保護者が働いている・いないにかかわらず利用が可能です。しかし現実には、保護者の迎えの時間がさまざまであることや、午後の保育内容の違い等で混乱することも多いようです。

まとめ

玉村町においても、幼稚園の入園希望児が減っている一方、0歳からの保育所入所希望児がふえています。働く親がふえ、就労形態もさまざまに変化する中、保育の取り組みも多様化してきています。

現在、町には5つの公立保育所、2つの公立幼稚園がありますが、さらに私立保育園が2つふえます。このため、待機児童はなく、恵まれた環境にあると言えます。

今後、保育へのニーズ等さまざまな検討を重ね、次世代の子育て支援を続けてほしいと考えます。

手に取っていただける 議会だよりの編集方法を学ぶ

夏の風物詩ふるさとまつりも終わり、暑さ本番真っ只中の7月29日～30日、全国町村議会広報研修会に広報委員6人で参加しました。参加者は、全国から143町村、総勢約700人です。

1日目は、「わかりやすく、ふさわしい日本語」・「広報紙面デザインの基礎知識」・「議会だよりの撮影方法と表現方法」のテーマのもと、3人の講師から講義を受けました。

2日目は、4つの分科会に分かれ、議会広報クリニックが行われました。参加町村の議会広報紙を講師が講評するもので、玉村町が参加した分科会では、9紙がクリニックを受けました。他町村の議会だよりの良い点・見直すべき点がわかり、編集の参考になりました。

議会の活動・情報をわかりやすくお伝えするにはどうすればよいか、一部の人だけでなく多くの人に手に取っていただくにはどのような工夫が必要なのか。読みやすい文章、読みたくなる

デザインの工夫、写真の撮り方……まだまだ勉強することがたくさんあります。また、議会広報紙は、町民の皆様に議会の情報をお知らせするだけでなく、記録紙としての役割もあります。情報の電子化が進んでいます。紙媒体で発行する意義も再確認したところです。

皆様の声が編集のスパイスになります。「ご意見・ご感想をお寄せください。」



東京・シェンバツハ・サポー
(砂防会館別館)

ギカイクイズ

○の中に入ることばは何でしょう？



問1 税金や使用料・手数料など、町が自分でまかなえるお金のことを「○○○○」といいます。
ヒントP.2

問2 自治体の債権は、公債権と○○○に分かれます。
ヒントP.8

問3 テニスコートの改修が予定されているのは○○○○公園。
ヒントP.10

問4 議員提出議案は『○○○導入に断固反対する意見書』。
ヒントP.10

問5 請願が提出され、審査しました。結果は○○○。
ヒントP.11

問6 総務常任委員会が視察に行きました。視察先は、宮城県○○町。
ヒントP.16

問7 経済建設常任委員会が視察したのは、『○の○』。
ヒントP.17

問8 9月定例会の傍聴者は○人でした。
ヒントP.20

問9 「みんなの広場」コーナーで、「たまむら○○○」を取材させていただきました。
ヒントP.20

問10 次回の議会は、○月○日開会予定です。
ヒントP.20

こたえは裏表紙にあります。